XPERT WRIST 2.4 - リフトオフテクニック

VOLAR TILTの矯正

使用目的：
Xpert Wrist シリーズのインプラントは、成人の手および前腕の骨折の固定術、骨切り術、関節固定術での使用を目的としています。

禁忌：
- 妊娠中の患者に使用すること。
- 急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者に使用すること。
- 使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者に使用すること。

製品の主な特徴と利点

リフトオフテクニック用器械

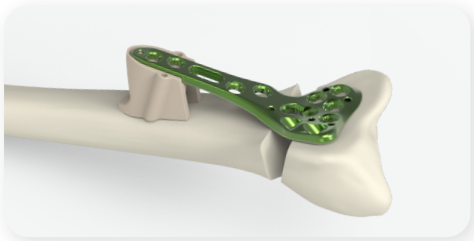
- Volar tilt の矯正角度の調節を可能にします。*サイズ 1 に使用する際は下記矯正チャート内と角度が異なります。

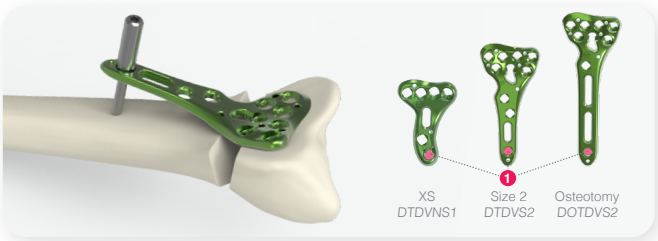
サイズ 3 を使用する場合（SIZE 3専用）

- **サイズ 3**（DTxVN3、DTxVS3、DTxVW3）**プレート**に**ウェッジ**を用いることで 10°～ 30°の矯正が可能です。

エクストラショート、サイズ 2、およびオステオトミープレートを使用する場合

- **ティルト スティルト**をプレートの最近位のホール (1) に挿入することで、**エクストラショートプレート**（DTxVNS1）、**サイズ 2**（DTxVN2、DTxVS2）、**オステオトミープレート**（DOTxVS2）で 5°～ 30°の矯正が可能です。









ウェッジとティルト スティルトの広範な選択肢によりさまざまなプレートサイズに使用可能

【 矯正チャート 】

プレート ＼ 矯正角度	5°	10°	15°	20°	25°	30°
エクストラショートプレート *Ref. DTxVNS1*	ANC1147 (H0)	ANC1148 (H1)	ANC1149 (H2)	ANC1150 (H3)	ANC1151 (H4)	ANC1152 (H5)
サイズ2プレート *Ref. DTxVN2; DTxVS2*	ANC1148 (H1)	ANC1149 (H2)	ANC1150 (H3)	ANC1152 (H5)	ANC1153 (H6)	ANC1154 (H7)
オステオトミープレート *Ref. DOTxVS2*	ANC1149 (H2)	ANC1150 (H3)	ANC1152 (H5)	ANC1154 (H7)	ANC1155 (H8)	ANC1156 (H9)
サイズ3プレート *Ref. DTxVN3; DTxVS3; DTxVW3*	/	ANC1085 (10° wedge)	ANC1086 (15° wedge)	ANC1087 (20° wedge)	ANC1124 (25° wedge)	ANC1125 (30° wedge)

精度: ± 2.5°

製品情報

リフトオフテクニック用器械	
製品コード	品名
ANC1085	10° ウェッジ - Distal radius volar tilt - Standard size 3
ANC1086	15° ウェッジ - Distal radius volar tilt - Standard size 3
ANC1087	20° ウェッジ - Distal radius volar tilt - Standard size 3
ANC1124	25° ウェッジ - Distal radius volar tilt - Standard size 3
ANC1125	30° ウェッジ - Distal radius volar tilt - Standard size 3
ANC1147	ティルト スティルト - H0 - XS - 5°
ANC1148	ティルト スティルト - H1 - XS - 10° / S2 - 5°
ANC1149	ティルト スティルト - H2 - XS - 15° / S2 - 10° / OS - 5°
ANC1150	ティルト スティルト - H3 - XS - 20° / S2 - 15° / OS - 10°
ANC1151	ティルト スティルト - H4 - XS - 25°
ANC1152	ティルト スティルト - H5 - XS - 30° / S2 - 20° / OS - 15°
ANC1153	ティルト スティルト - H6 - S2 - 25°
ANC1154	ティルト スティルト - H7 - S2 - 30° / OS - 20°
ANC1155	ティルト スティルト - H8 - OS - 25°
ANC1156	ティルト スティルト - H9 - OS - 30°

詳細は前のページを参照してください

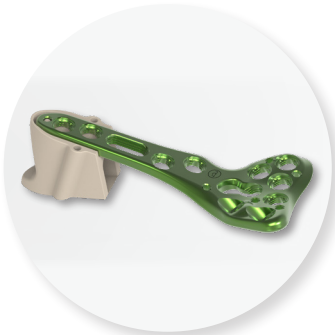
追加の参考情報

リフトオフテクニック用器械はすべて、Xpert2.4プレートおよび専用キットに含まれる器械と組み合わせて使用する必要があります。プレートと器械の製品情報は、カタログXpert 2.4でご覧いただけます。

SURGICAL TECHNIQUE

サイズ3を使用する場合

20° の矯正（ANC1087）に size 3 スタンダード（DTDVS3）を使用する例



1. プレートと必要な矯正（前ページの矯正チャートを参照）に応じて、適切なウェッジ（size 3 専用）を選択します。選択したウェッジをプレートの近位部分の下側に設置します。



2. プレートの遠位部をウォータシェッドラインの下になるように設置し、1 本または 2 本のピン Ø1.4mm をウェッジ（ANC1087）のピンホールに挿入して、橈骨に固定します。

エクストラショート、サイズ2、およびオステオトミープレートを使用する場合

20° の矯正（ANC1152）に size 2 スタンダード（DTDVS2）を使用する例

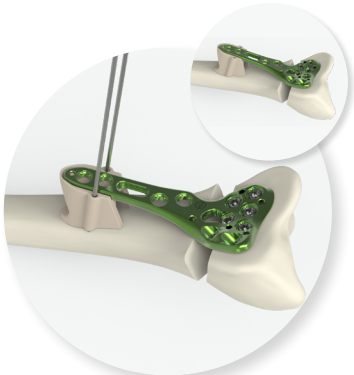


1. プレートと必要な矯正（前ページの矯正チャートを参照）に応じて、適切なティルト スティルトを選択します。



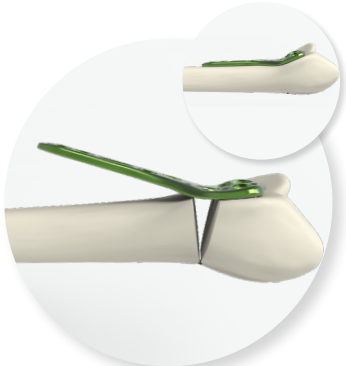
2. 選択したティルト スティルトは、スクリュードライバー（T8）を使用して、プレートの最近位のロッキングホールに固定します。プレートの遠位部をウォータシェッドラインの下になるように設置します。

2つの手法に共通する次のステップ

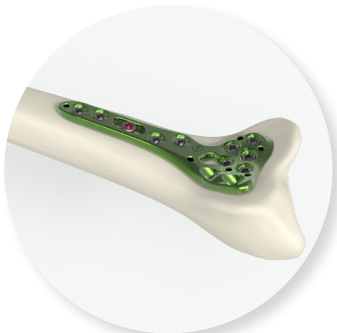


3. カタログXpert　2.4に詳細を記載したモノアクシャルまたはポリアクシャルの手技を用いて、Ø2.4mmのロッキングスクリュー（SDT2.4Lxx）をプレートの遠位部に挿入します。

ウェッジに挿入したピンØ1.4mmを抜去します。



4. 鉗子でウェッジを抜去します。ティルト スティルトを使用している場合は、スクリュードライバー（T8）で抜去します。



5. カタログXpert　2.4に詳細を記載した手技を用いて挿入します。
- Ø2.4mmのコーティカルスクリュー（CT2.4Lxx）を楕円ホールに挿入します。
- Ø2.4mmのロッキングスクリュー（SDT2.4Lxx）を残りの近位のホールに挿入します。



固定完了

本書に記載した情報は、ニュークリップテクニクス製品についての説明を目的としたものです。ニュークリップテクニクス製品を使用する前に、添付文書、製品ラベルおよび／または使用説明書を必ず参照してください。外科医は、患者に用いる製品や技法の選択の際に、常にご自身の臨床上の判断に基づいて決定してください。製品の供給状況は、個々の市場を管理する法規制や医療慣行によって異なります。ニュークリップテクニクス製品の入手可能性についてのご質問は、お近くのニュークリップテクニクスの担当者にお問い合わせください。
株式会社ニュークリップテクニクスジャパン　〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-18-1 KKK ビル 502 電話 03-5825-4981 FAX03-5825-4986
www.newcliptechnics.com

製造業者：Newclip Technics – Brochure EN – Xpert Wrist 2.4 - Lift off technique – ED3 – 10/2024 - 医療機器 EC：class IIb – CE1639 SGS BE - US：class II
販売名：Xpert Wrist 2.4 プレート　承認番号：30200BZI00001000 販売名：Xpert Wrist 2.4 プレート用手術器具　製造販売届出番号：12B1X1001800NC02